



## 第5回親子森林教室『秋の森の大運動会』の報告

第5回親子森林教室は、10月13日(日)に気持ちの良い秋晴れの下で、森しり隊員14名が参加して澄川環境林で開催しました。今年の猛暑の影響なのか紅葉には少し早い感じでしたが、隊員たちは家族単位で2kmほどの森の中を歩きながら4つのミッションに取り組み、全員が無事ゴールしました。

### (1) ミッションA：木の高さと太さを測る



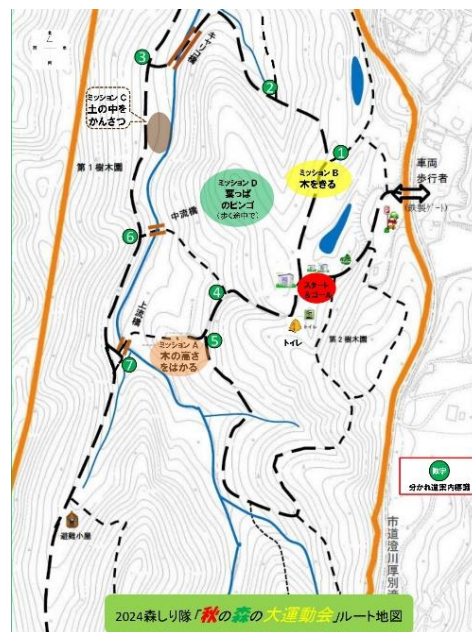
最初は見た目ですり次に測定器で測り比較しました

### (2) ミッションB：木を切る

やわらかい木とかたい木を切りくらべたよ



### (3) ミッションC：森の土の中を見る



### (4) ミッションD：葉っぱのビンゴを完成させる

ゴールの広場前で「葉っぱのビンゴ」の答え合わせをしました。難しいと思われていた「輪生」の葉っぱはなんと広場前の身近なところで発見できました。

掘り出した土の中を虫眼鏡で観察。何がいたかな？

## (薪割り)

キドリグクラッカーという安全な薪割り器を使って大きな木づち（カケヤ）で丸太をたいて割ります



## (木登り)



フルハーネスを身に付けて、梯子を使って5mほどの高さまで登って森を眺めてみました

## (コクワ採り)

今年はコクワがある避難小屋まで行かなかったのが広場前育成中のコクワ棚から一人1個限定で収穫しました。



運動会のまとめでは、最初にゴールし隊員に、森で拾った鹿の角が贈られました。帰りには大きな栗やクルミ、炭窯で焼いた炭をお土産にたくさんもらい大満足でした！



**次の第6回は年を越した2月9日(日)で、冬の森で間伐体験をします。1月中旬ごろにあらためて案内します。**

### コラム6：海外ボランティアのおすすめ

一例ですが海外の森の運動会の写真をごらんください。

森ボラには海外ボランティア (<https://www.jica.go.jp/>) をしたことのある人が3人います。

アフリカ、東南アジア、中央アメリカと場所も仕事も違いますが皆さんも大人になったらチャレンジをお勧めします。父兄の方は定年後にチャレンジしてください。熱帯での二年間の仕事ですから試験は健康診断が一番むずかしいです。例として62歳からの私の仕事場所をwebサイトで検索してみてください。<https://unacifor.edu.hn/>

皆さんは英語をALTの先生などから勉強していますので安心です。現地の言葉（中央アメリカはスペイン語）は半年ほどで慣れます。日本から開発途上国に向けて優れた技術を伝えるのが目的ですから大事なものは技術です。酒井

### 「樹木の日」の UNACIFOR 運動会



### オーストリア製集材機の修理

